様式第４号（第２１条関係）

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長　山本　知也　殿

隊員氏名　圓山　遊夢

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：２０２６年１０月分】

１．実施した活動の概要・状況

10 月度は、トヨタツインプラザむつ店や薬研でのイベント「codama」にて工作体験ブースを出店した。また、中旬には市民が講師を務める「むつまちゼミ」や「むつ☆かつ」等を通して、カヤック・SUP 体験を実施した。自身が企画する魚料理教室では、今回は未利用魚をテーマにさつま揚げ作りを行った。参加した子どもたちは、魚の捌き方を学び、自ら調理して食べる体験に大変喜んでいた。さらに、第一田名部小学校の児童が体験館に来館した際には、川内エリアのジオパークや陸奥湾の魅力、協力隊としての活動内容について説明を行った。



お魚料理教室
子供の部
【10 月 4 日 (日)】



第一田名部小学校６年生
ジオパーク学習
【10 月 30 日 (金)】

（主な活動）

◇10 月 17 日(土)、18 日(日)　まちゼミカヤック体験

　町の人が講師を務める「第 14 回むつまちゼミ」において、カヤック体験講座を実施した。募集開始と同時に予約が埋まるほど好評であった。参加者のほとんどがカヤック初心者であったが、皆様に安全に体験を楽しんでいただくことができた。事後アンケートでも「また来たい」という声が多数寄せられており、体験を通じて川内町や陸奥湾の魅力を十分に伝えられたと感じている。



救命胴衣着用確認



参加者カヤック風景



体験後の記念撮影

◇10 月 20 日(火)　お試し協力隊案内

　お試し地域おこし協力隊の参加者に対し、川内町および脇野沢地区の案内を行った。脇野沢の牛の首農村公園や川内町の大滝といったジオパークエリアの視察に加え、日頃実施している SUP やカヤックの体験を提供し、むつ市の豊かな自然環境の魅力を体感していただいた。また、地域住民との交流会も開催し、地域に直接触れ合う機会を創出した。



牛の首農村公園での撮影



カヤック体験中の様子



地域団体との交流会

◇10 月 3 日(土)、25 日(日)　地域イベント工作出店(トヨタツインプラザむつ店、薬研イベント「codama」)

体験館で提供している工作プログラムを、地域のイベントにて出張実施した。トヨタツインプラザ店では貝殻レジン工作に加え、新企画の「森の工作」(スタッフが採集した木の実や小枝を木の板に接着し、オリジナルのスタンドや置物を制作するもの)を、「codama」では「森の工作」を提供した。それぞれ 15 名、27 名の方に体験していただき、地域の方々に自然素材を用いたものづくりの機会を提供することができた。



トヨタツインプラザ
工作体験



codama 工作体験



森の工作体験参加者作品

２．翌月（11 月）の活動予定

11 日(水)　脇野沢放課後みらい塾
17 日(火)　川内小ゲストティーチャー
18 日(水)　むつ海洋シンポジウム
21 日(土)　脇野沢放課後みらい塾
29 日(日)　品川汁祭り